部品の交換・購入について

●損傷した場合は、新しい部品と交換（有料）してください。
●お買い求めの際には、製品の型名をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。
（ホームページでのご購入は下記のお客様ご相談窓口参照）

部品名	部品番号
せん（せん・せんカバーパッキン・せんパッキン）	S61-○○
せんパッキン	BB402020M-00
キャップパッキン	BB402009M-00
ステンレスボトル用洗浄剤 ピカボトル（10g×4包入り）	SB-ZA01-J

○○表示は部品色柄記号です。お求めの際は製品の色柄記号までご指定願います。
（底面シールに表示）
＜表示例＞
SM-KA36 BA ←色柄記号

●せんパッキン・キャップパッキンは消耗品です。1年を目安にご確認ください。
●せんなどの樹脂は、食品衛生上安全な材料を使用していますが、ザラザラしてきたり、損傷してきた場合は新しい部品に交換（有料）してください。

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品のご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

お客様ご相談センター　ナビダイヤル　0570-011874
市内通話料金でご利用いただけます

受付時間　9:00～17:00　月曜日～金曜日（祝日・弊社休業日を除く）
●携帯電話・PHS・IP電話など（ナビダイヤルが利用できない電話）での
お問い合わせ……………………Tel（06）6356-2451
●ファクシミリでのお問い合わせ……Fax（06）6356-6143
製品の「型名・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・Fax番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。

〒530-0043　大阪市北区天満1丁目19番9号

お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」は、製品のアフターサービスおよびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承願います。

■ホームページのご案内

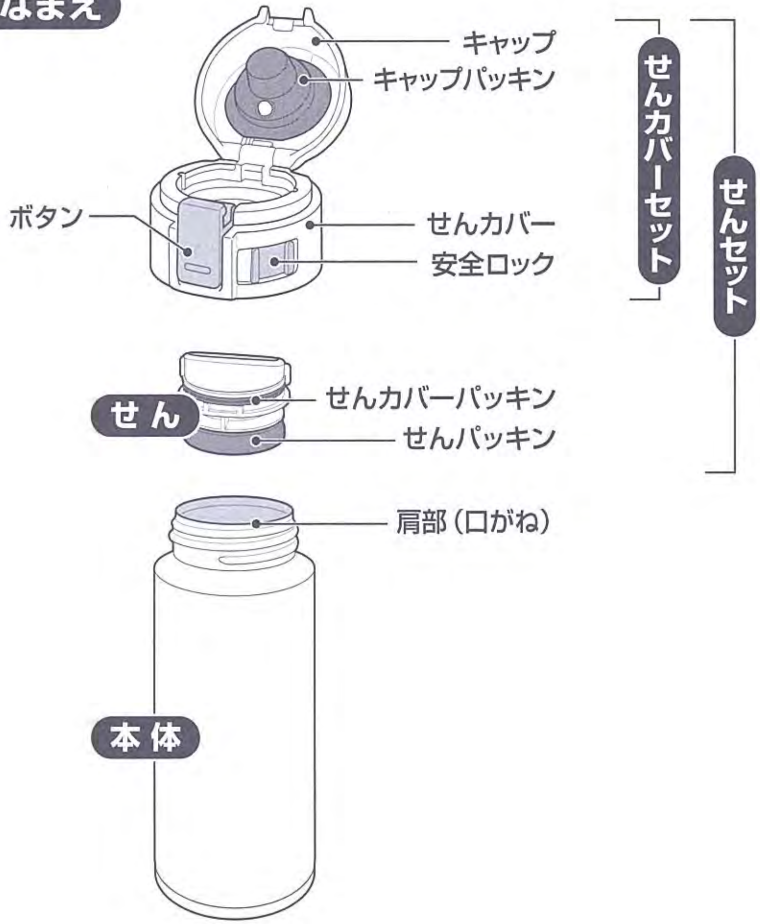
部品・消耗品・別売品のご購入専用ページ　http://www.zojirushi-de-shopping.com/

象印マホービン株式会社　SM-KA / SM-KH / E

ZOJIRUSHI　（家庭用）

ステンレスマグ　SM-KA/SM-KH型　取扱説明書

各部のなまえ



●お買い上げの商品とこの取扱説明書に記載したイラストは異なることがあります。

ご使用前に必ずお読みください。そして大切に保管してください。

必ずお守りください

●ご使用になるときは、やけどや飲み物の 変質・変色や製品の故障・汚れを防ぐために次のことは必ずお守りください。

乳幼児には使用させない。また、乳幼児の手の届くところには置かない
やけどやけがなど危険です。

飲み物の量は図の位置までにする
入れすぎてせんセットを取りつけると、飲み物があふれる原因になります。
また、あとから漏れ出すことがあります。

飲み物の位置

●SM-KA48/SM-KH48の容量は480mlです。市販の500mlペットボトルなどを全量入れるとあふれます。
図の 飲み物の位置 を必ずお守りください。

次の物は絶対に入れない
- **ドライアイス・炭酸飲料など**
  本体内の圧力が上がり、飲み物がふき出たり、せんセットが破損して飛散することがあり危険です。
- **みそ汁・スープ・昆布茶など、塩分を多く含んだもの**
  本体内側は、ステンレスにフッ素樹脂コーティングを施しておりますが、さびたり、保温・保冷性能が低下する原因になります。
- **牛乳・乳飲料・果汁など**
  成分が腐敗することがあります。そのまま長く放置した場合は腐敗によりガスが発生し、本体内の圧力が上がり、飲み物がふき出たり、せんセットが破損して飛散することがあり危険です。
- **果肉・お茶の葉など**
  詰まる、漏れるなど故障の原因になります。

せんセットは確実に取りつけて使用する。また使用後はキャップを閉じる
漏れてやけどなどの恐れがあります。また汚れの原因になります。

熱い飲み物を入れた場合
- **飲み物を飲むときは、本体を急に傾けずにゆっくり飲む**
  こぼれてやけどなど危険です。
- **本体を振らない**
  やけどやけがなど危険です。
- **飲む際にやけどの恐れがあるので注意する**
  断熱効果により、熱い飲み物を入れても本体外側は熱くなりません。
- **本体内の圧力が上がり、せんセットをはずす際にかたくなることがあります。そのときは、一度キャップを開けたあとに、せんセットをはずしてください。**
  無理にせんセットをはずすと、せんセットが飛んで、やけどやけがの恐れがあります。

せんセットをつけたまま飲み物を入れない
あふれてやけどなどの恐れがあります。

せんパッキン・キャップパッキン・せんカバーパッキンは必ずつけた状態で使用する
漏れてやけどなどの恐れがあります。また汚れの原因になります。

飲み物はその日のうちに飲みきる
長時間放置した場合は腐敗によりガスが発生し、本体内の圧力が上がり、せんセットをはずすときにせんセットが飛んだり、飲み物がふき出たり、せんセットなどが破損して飛散することがあり危険です。

傾けた状態や、顔の近くでキャップを開けない
飲み物が急に出たり、飛散するなど、やけどの恐れがあります。

本体外側の底に貼っている底シールは絶対にはがさない
さびや穴あきなど
故障の原因になります。

自動車専用の缶ホルダーで使用する場合は以下のことをお守りください。

①**飲み物を飲むとき以外は、キャップを確実に閉じる**
本体が倒れたり、傾いたときに飲み物がこぼれ、やけどやけがの恐れがあります。

②**本体が缶ホルダーに安定しておさまることを確認してから使用する**
不安定な状態や確実におさまっていない状態で使用すると本体が倒れるなど、やけど・けが・事故の原因になります。

③**缶ホルダーはあらかじめ強度を確認してから使用する**
強度が十分でないと缶ホルダーがはずれたり破損して、やけどをしたり車内や衣服を汚す原因になります。

④**市販の缶ホルダーは据え置き型を使用する**
ウインドーやエアコン吹出口に取りつける吊り下げ型は缶ホルダーがはずれる場合がありますので使用しないでください。

●**一部車種や市販の缶ホルダーの種類によっては入らないことがあります。**

スポーツ飲料を入れて使用する場合は、次のことを守ること
- **外出時など十分にお手入れができない場合でも、使用したあとはすぐに本体内側をよく水洗いしてください。**
  使用後放置しておくと、さびや穴あきなど故障の原因になります。
- **本体内側のフッ素樹脂コーティングを傷つけないように、柔らかいスポンジなどでお手入れしてください。**
  傷がつくと、さびや穴あきなど故障の原因になります。

改造や分解修理はしない
故障や事故の原因になります。

使用後はすぐに本体内側をよく洗う
さびや穴あきなどの故障や腐敗の原因になります。

飲み物の保温・保冷以外に使用しない
飲み物を入れての保温や保冷を目的としたものです。

保温性能が低下した製品は使用しない
熱い飲み物を入れると本体外側が熱くなり、やけどの恐れがあります。

ストーブやコンロなど火のそばに近づけない
変形や変色の原因になります。

電子レンジでの加熱はしない
火花が飛び危険です。
また、変形や変色の原因になります。

自動車走行中は飲まない
やけどをしたり、車内や衣服を汚す原因になります。また運転者の場合、運転への注意が散漫となり、非常に危険です。

お手入れの際は次のことを守る
- **シンナーやベンジン・金属たわし・研磨材入りたわし・みがき粉・クレンザーなどは、使用しない**　製品を損傷する原因になります。
- **塩素系漂白剤は使用しない**
  さびや穴あき(本体内側)など故障の原因になります。
- **煮沸はしない。また食器洗い乾燥機や食器乾燥器などは使用しない**
  傷やさび・変形など故障の原因になります。
- **丸洗いできますが、つけ洗い(水中に放置)はしない**

ご注意とお願い

洗浄したせんセットは、分解した状態で、水が残らないよう数回振り、ふき取る
(分解方法P.7参照)
残ったしずくが漏れてくることがあります。

熱いやかんを肩部(口がね)に触れさせない
転倒してやけどなどの危険があります。
また傷や変形の原因になります。

落とす、ぶつけるなど強い衝撃を与えない
樹脂部分が破損したり、ステンレス表面がへこみ、保温・保冷性能が低下することがあります。

熱いお茶を長時間保温すると、お茶の色が変わります。お出かけの時は、ティーバッグなどのご利用をおすすめします。

せんセットやキャップを持って運ばない
落とすと危険です。

製品専用の部品以外は取りつけない
漏れや故障の原因になります。

ティーバッグを入れたままでせんセットを取りつけない
ティーバッグがふくらみ、飲み物が漏れたり、飛び散りの原因になります。

氷が大きくて入らない場合は、あらかじめ小さく砕いてから入れる
無理やり押し込んだり、たたいたりすると、変形し、故障の原因になります。

本体の絵柄をつめや固いものでひっかいたり、こすったりしない
はがれる原因になります。

使用後は必ずせんセット・せんパッキン・キャップパッキンをきれいに洗う
腐敗・カビ発生・におい移り・変色の原因になります。また飲み物が漏れる原因になります。

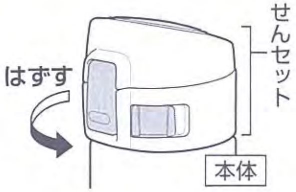
湿度が高いときに冷たい飲み物を入れると、せんセットに水滴がつく場合があります。バッグなどには縦置きにして入れてください。

氷を入れた場合など本体内の圧力が下がり、キャップを開けたときに、キャップパッキンがはずれる場合があります。その場合はつけ直してください。

使い方　ご使用前にせんセット・本体内側を、ぬるま湯で十分洗ってください。

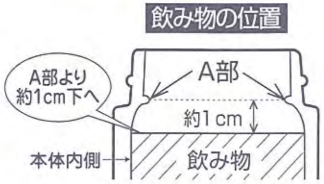
1 本体からせんセットをはずす

せんセットを矢印の方向に回し、
はずします。



2 飲み物を入れる

point
あらかじめ本体内側に熱湯(冷水)を入れ、1分程度予熱(予冷)してから飲み物を入れると保温(保冷)に効果的です。



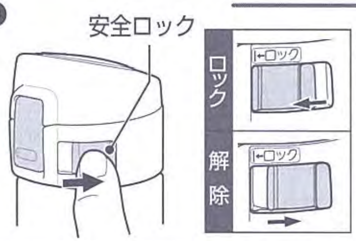
3 せんセットを取りつける

キャップを閉じ、安全ロックをロックの状態※にして、
せんセットを矢印の方向に回し、取りつけます。
※下記 **4** ロックのイラスト参照

- せんパッキンやキャップパッキンが正しく取りつけられていることを確認の上、ご使用ください。(飲み物が漏れる原因になります。)
- せんセットは本体を立てた状態で、象印ロゴマークとせんセットの正面が合う位置まで、確実に取りつけてください。
- 本体を逆さにして漏れのないことを確認してください。
漏れた場合は「P.9 **Q&A**」参照

4 安全ロックを解除する

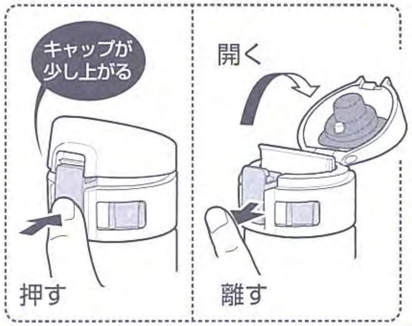
安全ロックを右へ動かし、解除します。



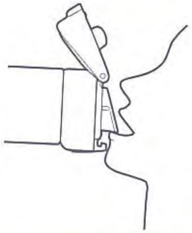
5 キャップを開ける

ボタンを押して、指を離すとキャップが開きます。

- ボタンから指を離してもキャップが開かないときは、安全ロックを解除した状態で、再度ボタンを深く押してから指を離してください。
(製品本体の内外の温度差によりキャップが開きにくい場合があります。)



6 飲み物を飲む



- 飲み物を飲むときは、本体を急に傾けずにゆっくり飲んでください。
(こぼれてやけどなど危険です。また衣服を汚す原因になります。)

7 キャップを閉じてロックする

①本体を立てた状態で、キャップをカチッと音がするまで確実に閉じる
②安全ロックを左に動かし、確実にロックする(P.5 **4** のイラスト参照)

- キャップを開けたまま放置しないでください。
- 飲み物を飲んだあとは、本体を立てた状態でキャップを閉じてください。

- バッグなどに入れるときは、万一の漏れを防ぐために、本体を縦に置いてください。

せんセットの分解・組立方法

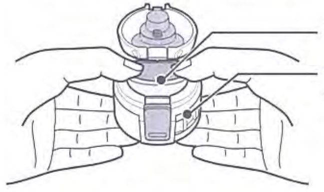
●せん・せんカバーセット・せんパッキン・せんカバーパッキン・キャップパッキンは、正しく取りつけてください。（作動不良・飲み物が漏れる原因になります。）

分解方法

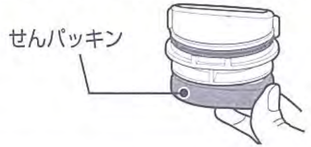
1 せんセットを本体からはずす

2 せんをはずす

キャップを開けた状態で、図のようにせんセットを持ち、飲み口を押して、せんをはずします。

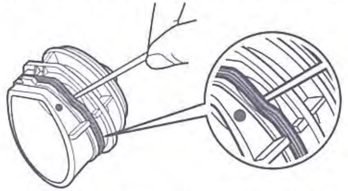


3 せんパッキンを取りはずす



4 せんカバーパッキンを取りはずす

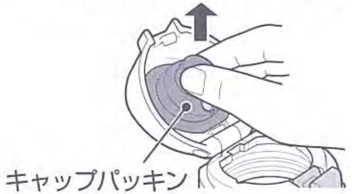
せんの●印の近くにある切り欠き部分につまようじなどを差し込み、せんカバーパッキンを取りはずします。



●パッキンを傷つけないようご注意ください。

5 キャップパッキンを取りはずす

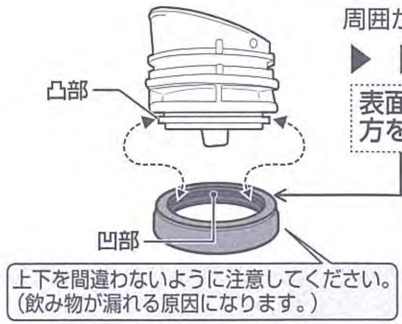
図のようにキャップパッキンの先をつまみ、引き抜いて取りはずします。

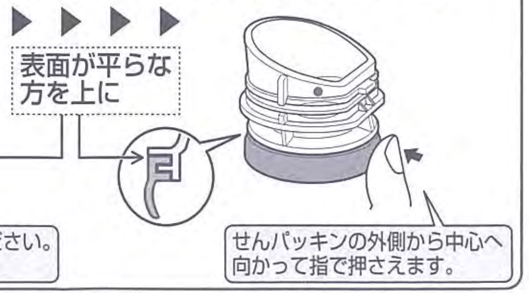


組立方法

1 せんパッキンを取りつける

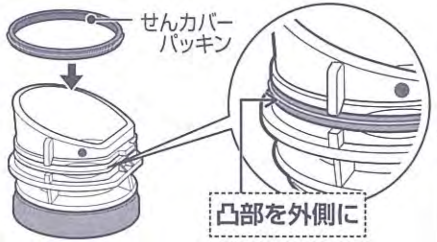
せんパッキンの凹部とせんの凸部を合わせ、周囲から押し込むようにして取りつけます。





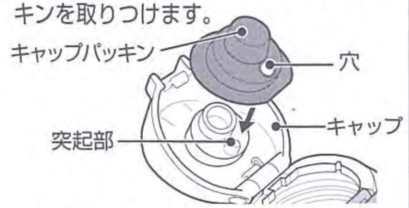
2 せんカバーパッキンを取りつける

せんカバーパッキンを凸部が外側になるように、せんに取りつけます。



3 キャップパッキンを取りつける

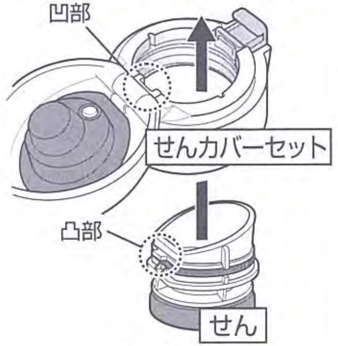
キャップパッキンの穴をキャップの突起部に合わせ、かぶせるように、キャップパッキンを取りつけます。

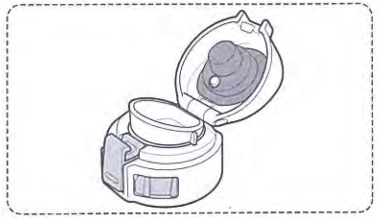


●キャップパッキンは必ず取りつけて使用してください。

4 せんを取りつける

せんカバーセットの凹部とせんの凸部を合わせ、せんを下から押しつけ、奥まできっちり取りつけます。





お手入れ

●いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

●必ず分解してからお手入れをしてください。(P.7参照)

本体外側 せんセット	①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤をスポンジに含ませて洗う。 ②すすぎ洗いのあと、数回振り、水気をふいてよく乾燥させる。 ●せんセットは、せんパッキン・キャップパッキン・せんカバーパッキンをはずしてから洗ってください。 ●せんセットは分解した状態で洗浄、乾燥させてください。 ●洗いにくい部分は市販の小型ブラシなどで洗ってください。
本体内側	①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を、柄(え)のついた柔らかいスポンジブラシなどに含ませて洗う。 ②すすぎ洗いのあと、水気をふいて乾燥させる。 ●常にお手入れをしていただきますと、においの付着を防ぎ清潔に使用していただけます。

お手入れ つづき

お手入れ時の注意

●煮沸はしないでください。また食器洗い乾燥機や食器乾燥器などは使用しないでください。
●本体外側は、漂白剤を使用しないでください。
本体の塗装、印刷、シールがはがれる原因になります。

●シンナーやベンジン・金属たわし・研磨材入りたわし・みがき粉・クレンザーなどは、使用しないでください。
●塩素系漂白剤は使用しないでください。
●丸洗いできますが、つけ洗い(水中に放置)はしないでください。
●本体を丸洗いしたあとは、必ず水分をふき取るようにしてください。
水滴のあとやさびが発生する原因になります。

赤さび状の斑点や水アカなどのお手入れ

使用中、水質や不純物などにより本体内側に赤さび状の斑点が出たり水アカが付着することがあります。このような場合は、食酢を約10%加えた湯を入れ、せんセットを取りつけずに30分～1時間置いたあと、本体内側をよく洗ってください。（P.8、9「お手入れ」参照）

茶しぶなどのお手入れ

本体内側・せんセットにこびりついた茶しぶなどの汚れには「象印ステンレスボトル用洗浄剤 ピカボトル 」をご利用ください。(別売品)
●ピカボトルを使用する場合は、せんセットを本体からはずしてください。

Q&A

症　状	原　因	処　置
せんセットから飲み物が漏れる	せんパッキン・キャップパッキンが正しく、しっかり取りつけられていますか?	せんパッキン・キャップパッキンの取りつけ位置や浮きがないことを確認してください。(P.7、8参照)
	せんパッキンが汚れていませんか?	お手入れをしてください。(P.8、9参照)
	飲み物を入れすぎていませんか?	少量の飲み物を捨ててください。(P.2 飲み物の位置 参照)
飲み物(本体内側・せん)がにおう	飲み物を長時間入れたままにしたり、本体内側・せんセットやせんパッキンに茶しぶなどの汚れが付着していませんか?	お手入れをしてください。汚れが落ちにくい場合はピカボトルをご利用ください。(P.8、9参照)
保温(保冷)が効かない	十分に熱い(冷たい)飲み物を入れていますか?	十分に熱い(冷たい)飲み物を正しい量まで入れてください。(P.5「飲み物を入れる」参照)
製品を振ると「シャカシャカ」という音がする	保温/保冷効果を高めるために、本体内部に入れている銅箔(アルミ箔)がこすれて出る音です。異常ではありません。	